

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の試料（例：血液など）や診療情報（例：カルテの情報など）をこの研究に使ってほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

≪試料・情報の利用目的及び利用方法≫	●研究の名称 大腸内視鏡画像診断支援 AI の診断精度改良のための後ろ向き観察研究
	●研究の対象 2025年5月13日～2026年3月1日の期間に当院で「大腸内視鏡画像診断支援 AI の診断精度改良のための前向き観察研究」に参加され、内視鏡検査を受診した方
	●研究の目的 近年、人工知能（AI）技術を用いてがんの発見や鑑別といった医師の診断を支援するシステムが開発されています。AI製品のバージョンアップや新製品の研究開発、新製品の許認可を受ける際、内視鏡画像データが豊富に必要となっています。当院は富士フイルム株式会社と共同で「大腸内視鏡画像診断支援 AI の診断精度改良のための前向き観察研究」（以下、「元研究」と呼びます）を実施し、富士フイルム株式会社に個人が特定されない形で加工したデータを提供しております。本研究は、この元研究で収集した症例データの二次利用として、富士フイルム株式会社において最新の内視鏡システムで撮影した画像に対する AI 製品の性能検証、AI ソフトウェア製品の性能向上および機能向上に関する研究開発、および、各国の薬事認証機関に提出する性能検証評価を実施することを目的とします。
	●研究の期間 2026年1月5日～2027年9月30日
	●利用又は提供を開始する予定日 研究機関の長による実施許可日
≪利用し、又は提供する試料・情報の項目≫	●研究に使用する試料・情報 【提供する内容】 内視鏡検査時に記録された内視鏡画像、年齢、性別、検査結果、等 【提供先】 富士フイルム株式会社

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

<p>《利用する者の範囲》</p>	<p>●機関名および責任者名 研究機関：富士フィルム株式会社 （代表者）メディカルシステム開発センター 大西健司 研究機関：浜松医科大学（データ提供機関） （責任者）地域連携先端医療学講座 大澤恵</p>
<p>《外国にある者に対する試料・情報の提供》</p>	<p>製品の輸出先の各国の薬事認証機関に提出する検証試験において用いた症例データは、認証機関から求められた場合に提出する可能性があります。但し、検証試験データには個人情報に含まれておらず、患者個人が特定される事はありません。</p>
<p>《試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称》</p>	<p>研究機関：富士フィルム株式会社 （代表者）メディカルシステム開発センター 大西健司 研究機関：浜松医科大学（データ提供機関） （機関長）学長 渡邊裕司</p>
<p>《試料・情報の利用又は他の研究機関への提供の停止（受付方法含む）》</p>	<p>あなたの試料または情報を研究に使用することや、他の研究機関に提供することを望まない場合には、問い合わせ先まで連絡をいただければ、いつでも使用や提供を停止することができます。連絡方法は、以下《問い合わせ先》をご確認ください。提供を停止しても、あなたへの不利益は生じません。但し、既に患者情報を削除し対象となるデータを特定できない場合や、すでに論文等で結果を報告済みの場合には、廃棄できませんので、ご了承ください。</p>
<p>《資料の入手または閲覧》</p>	<p>この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。希望された資料が他の研究対象者の個人情報の場合には、資料の提供または閲覧はできません。</p>
<p>《情報の開示》</p>	<p>個々の症例データに関する情報は一切開示いたしません。</p>
<p>《問い合わせ先》</p>	<p>〒431-3192 浜松市中央区半田山一丁目 20 番 1 号 浜松医科大学 部署名： 地域連携先端医療学講座 担当者： 大澤 恵 TEL： 053-435-2261</p>